



外 建 第 1 0 1 0 号
平成20年10月20日

国土交通省道路局長 殿

外ヶ浜町長 森 内 勇



今後の道路行政についての意見・提案の提出について（回答）

平成20年9月19日付け国道企第37号で依頼のありました標記の件について、別紙のとおり提出しますのでよろしくお取り計らいますようお願いいたします。

今後の道路行政についての意見・提案

様式 ①

①道路行政全般についての改善すべき点、要望や提案など

青森県外ヶ浜町

道路財源は目的税であり道路整備に使用するのが原則である。車がなければ移動手段のない地方にこそ重点的に予算配分して道路整備を推進すべきである。

各自治体の道路整備は、交付金制度により地域の実情に合った整備ができるよう改善されたが、より自由に自治体の裁量で整備及び維持管理ができるように一括して道路特定財源を配分するよう改善すべきである。

②－１ 地域の現状と抱える課題

青森県外ヶ浜町

○現状

地域住民の高齢化に伴い、道路の段差や歩道がないことが生活の障害になっている。

道路及び橋梁の整備の際には補助金の交付を受け施工したがほとんどの施設が維持修繕の必要に迫られている。

○課題

財源難により住民の要望に応じて整備できない。

特に積雪寒冷地であるので、凍害により舗装の劣化や橋梁の腐食が激しく補修を迫られているが、財源難で必要最小限の維持管理しかできない。

②－２ 地域の目指すべき将来像

青森県外ヶ浜町

２０１０年の東北新幹線新青森駅開業を控え、東北自動車道や空港等の高速交通体系に接続する国道バイパスや幹線地方道の整備を促進することにより、地域間交流を活発化して観光振興を図り地域全体ブランド化することにより、農林水産物に付加価値をつけて全国販売につなげることができる。

高齢化人口の急激な増加に対処するため、高度医療機関へのアクセス向上が喫緊の課題であり、国道バイパスや幹線地方道の整備促進を図るべきである。

今後の道路行政についての意見・提案

様式 ④

③道路施策の重点事項（代表事例、期待する効果や評価等）

青森県外ヶ浜町

○重点事項	○代表事例	○期待する効果や評価等	○その他
地域間道路の整備 促進	県道三厩小泊線の狭隘、急カーブ、未舗装解消のための整備促進 国道３３９号外ヶ浜町三厩地区と竜飛間の狭隘、急カーブの解消のための整備促進	外ヶ浜町と中泊町を繋ぐ山岳道路を整備することにより、観光振興を図れることと災害発生の際、国道の代替道路として活用でき住民の安全確保を図れる。 外ヶ浜町三厩地区と全国的に有名な観光地である竜飛崎間は交互通行できない箇所や急カーブの箇所が多く観光シーズンには観光車両による事故が多発している。	